

令和 3 年 5 月 28 日



守山市 記者提供 資料

担当部署 地域振興課
 担当者 杉本（悠）・川端
 電話 077-582-1165
 FAX 077-582-0539

守山市自転車特命大使を新たに 2 名任命

～ナショナルサイクルートの選考委員やトライアスロン大会の主催者が就任～

本市におきましては、地方創生の柱の一つに自転車を軸とした観光振興を掲げ、自転車を活用したまちづくりの推進にあたり、平成 30 年度より守山市自転車特命大使を設置しています。このたび、新たに 2 名の特命大使を任命することとし、現任の特命大使（三船雅彦氏）を含め、今後は 3 人体制で本市の自転車政策を全国に P R するなど、まちづくりにご協力いただく予定です。下記の通り、任命式を執り行いますので、是非取材にお越しください。

1 特命大使制度の概要（制度開始：平成 30 年 5 月 24 日）

(1)設置の目的

本市の推進する自転車を軸とした観光振興および自転車を活用したまちづくりの推進にあたり、専門的知識、豊富な経験および人脈等を活かしたアドバイスを受けるとともに、本市の自転車政策の P R を行うため、守山市自転車特命大使を任命するものです。

(2)大使の要件

- ア 国内外の自転車事情および自転車に関する知識に精通し、かつ経験豊富であるとともに、日ごろから自転車の魅力を発信するとともに、自転車のマナー向上と安全意識の啓発を行っている者
- イ 本市のみならず、滋賀県の道路事情およびビワイチの推進に関して精通している者
- ウ その他市長が特に必要と認める者

(3)特命大使の主な職務

- ア 本市の自転車政策の P R を行うこと。
- イ 本市の自転車政策に対し適切な助言を行うこと。
- ウ 本市が主催するイベントなどの事業に協力すること。

2 任命式について

- (1) 日時 令和 3 年 6 月 7 日（月） 午前 11 時から
- (2) 場所 守山市役所 2 階応接室
- (3) 参加者 守山市長
 プロサイクリスト 三船 雅彦氏（平成 30 年度より継続）
 株式会社 ARCH・ヒーロー北海道 代表取締役 高橋 幸博氏（新任）
 CEEPO.International.co.Ltd. 代表取締役 田中 信行氏（新任）

(4) 任命式の概要

任命式では委嘱状および PR 名刺の交付のほか、意見交換会を予定しています。

現任大使の略歴

三船 雅彦 /みふね まさひこ

○1969年1月8日生まれ（52歳）

○京都府城陽市出身、大阪府枚方市在住

○株式会社マッサエンタープライズ代表取締役



高校卒業後、単身でオランダへ自転車留学。94年にプロロードレーサーとなり、99年にはツール・ド・フランドルに日本人として初めて出場。全日本シクロクロス選手権の制覇のほか、国内外レースに1500回以上出場し、200回以上の入賞実績あり。

引退後、イベントの運営、講演会、テレビ解説や執筆活動など他分野で活躍されるとともに、日本体育協会スポーツ指導者（自転車競技）の資格を有し、愛媛国体自転車レースの愛媛県外部コーチやシクロクロス日本代表チーム監督にも就任。現在も全国でイベント、講演会、交通安全スクール等で活躍。

（主な大使等の実績）

- 日本体育協会公認コーチ
- 滋賀県守山市自転車観光大使
- 福岡県直方市自転車アドバイザー
- ツアーオブジャパン京都ステージ アンバサダー
- ニセコクラシック アンバサダー
- 守山警察署サイクルポリス名誉隊長
- エディメルクスジャパン アンバサダー
- シクロクロス日本代表チーム監督

（過去3年間での守山自転車特命大使としての主な取組を紹介）

- ビワイチマップの監修・PR
- びわ湖・守山自転車新文化推進協議会での講演会
- 守山野洲クリテリウムの特別ゲスト参加
- 守山市自転車活用推進計画への助言
- 守山警察署と連携したサイクルポリスの立ち上げ、自転車による啓発ライド

※その他同氏が参加する全国の自転車イベントや競技の中で、守山市の取組を発信いただきました。

新任大使の略歴 ①

高橋 幸博 /たかはし ゆきひろ

- 1969 年 4 月 29 日生まれ (52 歳)
- 北海道美唄市出身、倶知安町在住 (ニセコ地区) 在住
- 株式会社 ARCH・ヒーロー北海道 代表取締役



1991 年北海道美唄市役所土木技術職を経て、建設コンサルタントで測量、設計業務に従事。国内、北米にてフリースタイルスキーモーグル競技会で活躍。その後、国内外でコーチング等を学び、2002 年スキーインストラクター、カヌーガイドとしてのキャリアをニセコにてスタート。

その後北海道ニセコ地区 (倶知安町) に移住し、株式会社 SKI ADVENTURE (豪州資本日本法人) にて北米、豪州でのスキーツアーガイド及びスキーツアーセールスを担当。2007 年にインターナショナルスキー&サイクリングガイド事業「ヒーロー北海道」を設立、2010 年株式会社 ARCH (アーチ) として法人化。

モットーは行職経験を活かした官民連携 (官、民間事業、市民) と地方創生、地方での事業承継。台湾や豪州をはじめ海外からスキー、サイクリングガイドツアー造成、誘致、ガイド育成、海外プロモーション、メディア、海外エージェント招聘等の事業を多数プロデュース。2019 年以降、国土交通省のナショナルルート (NCR) 制度の選考委員を務めるほか、全国で官民連携の協議会の設立に尽力し、地方自治体、商工会議所、ステークホルダー、市民、愛好家へスポーツ、インバウンド推進の意味を説き、組織化、事業化の支援、アドバイスを行い、その他講演会やイベントなど多方面で活躍されています。

(主な大使等の実績)

- 国土交通省 自転車活用推進本部 ナショナルサイクルルート認定制度 選考委員
- (一財) 自治体国際化協会CLAIR プロモーションアドバイザー
- 一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構JSTA会員
- しまなみサイクルツーリズム検討会議 (愛媛県) 委員
- 鳥取県商工会連合会 西部産業支援センター「大山時間」アドバイザー
- サイクル・ツーリズム北海道推進連絡会 構成員
- 鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議アドバイザー
- 福井県若狭湾サイクルルート推進協議会アドバイザー
- NPO自転車活用推進研究会 会員
- 英国製サイクルアパレルVelobich (ヴェロビチ) アンバサダー
- CSIA (カナダ) プロスキーコーチ、フリースタイルスキーコーチ

新任大使の略歴 ②

田中 信行 / たなか のぶゆき

- 1954 年 2 月 4 日生まれ (67 歳)
- 愛媛県一宮出身、京都市中京区在住
- CEEP0 International CO., Ltd. 代表取締役



同志社大学卒業後、株式会社大沢商会でスポーツ、アパレル部門に 18 年間従事し、1995 年リーボックジャパン株式会社に転職。2002 年トライアスロンバイク専門メーカーとして「CEEP0 International Co. LTD」を台湾に設立。現在世界 20 か国以上で販売。

スポーツやアパレル事業に携わるかたわら、37 歳でトライアスロンをはじめたことがきっかけで、世界中のトライアスロン大会に参加。現在は、日本国内の自転車業界、自転車仲介事業者や販売店のみならず、様々な企業や投資家らとのネットワークをつくり、自転車やトライアスロン、さらにはスポーツの文化を広めている。最近では、全国の小中学校や高校・大学等で夢やキャリア実現にむけた講話やイベントでのトークショーを展開。

現在、琵琶湖や守山市を舞台として、「第 1 回 LAKE BIWA TRIATHLON IN MORIYAMA」の開催を企画。アイアンマンジャパン発祥の地琵琶湖での本大会の開催に向け、業界のみならず地域内外の注目を集めており、実施に向けて地元や企業等を巻き込み、精力的に活動されています。

(主な大使等の実績)

- LAKE BIWA TRIATHLON IN MORIYAMA 実行委員長